

ISO 22000 審査員CPD 15時間コース

コースID : TQ29

ISO 22000規格の意図と審査での 適用方法の理解を深めるCPDコース

JRCAの主任審査員、審査員の方には、毎年15時間以上、審査員補の方には毎年5時間以上の継続的専門能力開発(CPD)の実施が求められています。

IRCAでは毎年更新月に学習の目標を設定し、学習を実施したらCPDとして記録をします(目安として年におおよそ10~15時間)。5年ごとの更新時には、更新に関するその他の必要書類と一緒に5年間のCPDログシートを提出しなければなりません。本コースを受講いただくことにより、CPDの15時間を満たすことができます。

本コースは、文書レビュー(フローダイヤグラム、ハザード分析などのFSMS文書)実施のポイント、及び、現地での運用状況を確認する上での目のつけどころを演習を通じて審査技能の向上を目指します。ISO22000はもちろんISO 9001について審査経験豊富な講師による指導で、経験に裏付けられた具体的な審査技能が学べます。

- JRCA・IRCA CPD対応
- 実際の審査場面で直面する事例演習により、規格理解・審査技能を向上

コース対象者

- JRCA登録 FSMS審査員資格維持のためのCPD取得が目的の方
- 二者監査の監査員、内部監査リーダー

日程

コースID	開催No.	
TQ29	No. 25	2019年 5 / 30(木) ~ 31(金)
		TQ29 No. 26 11 / 7(木) ~ 8(金)
TQ29	No. 27	2020年 3 / 26(木) ~ 27(金)

日数

2日間

定員

24名

受講料

60,000円 + 税

(テクノファ会員の方 54,000円+税)

会場

テクノファ川崎研修センター
(JR川崎駅から徒歩7分 京急川崎駅から徒歩3分)
講師派遣型(出張)セミナー対応可

カリキュラム

1日目 9:15~19:00

- ISO規格、食品安全法規制の最新動向
- ISO 22000:2018の概要
- ISO/TS 22002-1、ISO/TS22002-4の解説
- 演習: 審査での適用
- ケーススタディ1(監査場面における対応の検討)

2日目 9:00~17:00

- ISO/IEC17021 & ISO/TS22003
- ケーススタディ2(法規制変更に伴うFSMSの見直し)
- ケーススタディ3-1(審査計画書の作成)
- ケーススタディ3-2(チェックリストの作成)
- 理解度確認・まとめ